

「森の探検隊」の楽しみ方

一例です

1 「森の探検隊」とは

各班で一致団結しながら自分たちで決めたポイントを自由に探検することで、五感を感じて森林を楽しんでもらうことを目的としている。

展望台の周囲を中心に探検ポイントが23か所設定されている。各ポイントで問題や問いかけが書かれた指令書を読み、答えについてみんなで考えて出た意見を記録する。

体験時間は1時間45分。



2 班編制

事前に班を決めて、協力しながら行動する。(一般5～6人程度)

各班にヒントを出すサポーターが同行する。

3 班の役割分担(5人の場合)

各班でそれぞれ役割分担をしておく。必ず何かの役を受け持つ。

隊長(1名)…ポイントを回る順番等を決定し、班を導く

記録係(1名)…探検ノートに必要事項を記録する(筆記用具、クリップボード)

カメラ係(1名)…指令書を解く手がかり等、気になったものをカメラに収める(カメラ)

採集係(1名)…ポイント付近で見つけたものや道中で気になったものを採取する、後で元の場所に戻すので記憶力が重要(ビニール袋)

指令書係(1名)…指令書を発見したら内容を読み上げ、意見が少ない場合はヒントを読み上げる

4 班による事前打合せ

各班で、探検ポイント表、探検マップを基に、どのポイントを探検するかを決めておく。

また、各班の探検隊名も決めておく。

「探検ポイントの選定方法」

- ① 探検するポイントを、別紙の『森の探検隊 探検ポイント』及び『探検MAP』から、各班で相談して選定する。
- ② 1つの班で選定するポイント数は、基本5ポイントで、時間に余裕があれば、追加(3ポイントまで)のポイントも探検する。(合計最大8ポイントまで)
- ③ ポイントの5-1番を選んだときは、5-2番も選ぶ。
- ④ ポイントの6番を選んだ場合は、AかBのどちらかを1つ選ぶ。

5 探検ポイントで行うこと（班行動：1ポイント所有時間10分程度）

- ① 見つける：探検マップをたよりに、ポイントのある場所を見つける。
- ② 読む：ポイントに「指令書」が書いてあるので、声を出して読む。
（意見が少ないようなら、早めにヒント見る。）
- ③ 考える：指令についてみんなで考え、意見を出し合い、探検ノートに記録する。
- ④ 写真を撮る：答えに必要となるもの、気になるものがあれば写真を撮る。
- ⑤ 採取：答えに必要となるもの、気になるものがあれば採取する。
（採取したものは後で元の場所に返すので、場所を覚えておく）
- ⑥ 集合：予定していた探検ポイントを回り終えた場合は、決められた集合場所に時間内に戻る。

オオクワガタの棲める森づくり

もり たんけんたい
森の探検隊

たんけん
(探検ノート)

たんけんねんがっぴ
探検年月日

年 月 日 ()

たんけんばしょ
探検場所

みのおこくゆうりん りんばん きねん もりない
箕面国有林 2 7 3 林班 (エキスポ '90 みのお記念の森内)

たんけんたいめい

探検隊名 _____

たいいんめい
隊員名

たいちょう

隊長 ()

きろく

記録係 ()

カメラ係 ()

さいしゅう

採集係 ()

し れいしょ

指令書係 ()

たんけん

探検ポイント

よ び

予備ポイント

ポイント番号 ばんごう 名称 めいしょう

● し れいしょ もんだい 指令書の問題

● ヒント

たんけんたいいん すいり 探検隊員の推理 (メモ)

サポーターから き 聞いたこと

ポイント ふきん 付近で み 見つけたものなど

ポイント番号 ばんごう 名称 めいしょう

● し れいしょ もんだい 指令書の問題

● ヒント

たんけんたいいん すいり 探検隊員の推理 (メモ)

サポーターから き 聞いたこと

ポイント ふきん 付近で み 見つけたものなど